

ゆたすたレター Vol.11



東北芸術工科大学 コミュニティデザイン学科 湯田川スタジオ

編集：丹波りら

※撮影時のみ、マスクを外しました。



こんにちは！ 東北芸術工科大学 コミュニティデザイン学科 湯田川スタジオです！

8月19日は、久しぶりに湯田川にお伺いし、一つの会場に集まって話し合いを開催しました。

ご参加いただいた皆さんありがとうございました！

2021年8月19日(木)のプログラム

11:00~13:00 @つかさや旅館

目標

散策コンテンツについて、PRと運用方法を決定する

- 散策コンテンツの振り返り
 - ・「開運」と「定番周遊」の提案を説明
- ワーク
 - ・プロトタイプへのコメント
 - ・PRと運用方法について検討
- まとめ



今回の記録

散策コンテンツ「開運の巻(仮)」と「湯田川冒険書(仮)」

今回は、これまでの話し合いで出たたくさんのアイデアを生かし制作した散策マップの試作品を元に、どのようにしたらより楽しんでもらえるものになるか、どのようなPRができるのかについて話し合いました。歩きながら見てもらうためにはサイズ感を調整する必要があることや、旅館に置いてある各種パンフレットと同じように清潔に置いておけるように素材の工夫と提供する形の工夫をするべきなどのコメントをいただきました。さらにPRと運用の話では、湯田川温泉公式HP内に作られている湯田川散歩のページの他に、「芸工大×湯田川温泉」という新しいページを作ることで、これまでの過程も見てもらい、湯田川温泉が常に進化している様子を発信するのが良いのではないかという意見が出されました。



「開運の巻(仮)」へのコメント



- ・巻物という形が面白い
- ・各旅館に歴史がありそうな立派な巻物を展示し、そのレプリカである巻物を持って散策してもらう
- ・季節ごとに変えたり、階級で分けたりしても良さそう

「湯田川冒険書(仮)」へのコメント



- ・小さめサイズが理想
- 片手が空く形
- 首から下げられる形
- ポケットに入れられる形

共通のコメント

- ・メンテナンスのしやすさ
- 清潔感を保てるもの
- 素材が紙ならファイルやラミネートを活用
- 布は雰囲気はいいが、衛生面において不安に思う人がいるかも
- 貸し出し方式ではなく持ち帰り方式
- ・柔らかい文章構成
- ・湯田川カルタからも情報を集める

PR

- ・湯田川温泉観光協会のHPやInstagram、愛恵さんのYouTubeチャンネルなどで発信する
- ・HPにはブログのように掲載する→散策マップだけでなく、これまでの過程も発信する
- ①「湯田川散歩」のページに掲載する
- ②「芸工大×湯田川温泉」の特設ページからサイトへ飛べるようにする
- ・湯田川スタジオのInstagramアカウントを開設し、その投稿をシェアする

運用

- ・散策コンテンツはロビーに設置
- ・チラシ等の設置



「知名度アップ」と「歩いて楽しめる温泉街」の実現のため、引き続き、散策コンテンツ製作へのご協力よろしくお祈いします！